

|                |          |
|----------------|----------|
| 交通事故・件数        | 30(175)  |
| 傷者             | 38(218)  |
| 死者             | 0(1)     |
| 火災・件数          | 1(14)    |
| 救急・回数          | 106(714) |
| ( )内は今年1月からの累計 |          |



▲前列右からユニホーム姿の三人目が渡部さん。

## 市民と語る会

対話の集い「市民と語る会」も残すところあとわずかになりました。日程をお確かめのうえ、多数ご出席くださるようお願いいたします。

| 〈地区〉 | 〈実施日〉    | 〈会場〉   |
|------|----------|--------|
| 大館   | 9月19日(月) | 南ヶ丘会館  |
|      | 20日(火)   | 神明幼稚園  |
|      | 22日(木)   | 東台2区会館 |
|      | 26日(月)   | 相染会館   |
|      | 27日(火)   | 赤館会館   |
|      | 29日(木)   | 弁天町会館  |
|      | 30日(金)   | 田町会館   |
|      | 10月3日(月) | 通町会館   |
|      | 4日(火)    | 四丁目会館  |
|      | 7日(金)    | 有浦児童館  |
|      | 11日(火)   | 一丁目会館  |

じかん・午後7時半～9時半

チーム結成が昭和二年、十二年頃までつづけられた。市内の官公庁チームなどと戦い結構いい成績だったと思う。グラウンドの思い出では、桂城小のグラウンド(現桂城公園)で、右翼にちよっと大きいのを打つと、すぐ堀に入ってしまったことが印象に残る。

写真は昭和五年頃の魚河岸野球チーム。当時、魚間屋の若者連中は飛ぶ鳥を落とす勢いの景気の良さ。夏は野球、釣り、冬はスキーと珍しい遊びであればなんでもござれ。夜は新富町にて酒盛りで、毎夜十二時過ぎて人が寝静まってからのご帰宅といった按配。それでも朝の二時、三時に魚のトラックでも入ると氷を入れるために夜通しでも働く勤勉さだった。しかし朝の六時から八時頃まで一日の日課が終わるのが常で、あとは体があまってしかたがない。野球なんていうのはまだまだ世間から白眼視されていた時代だが、連中、一声かければすぐに集まり野球に興じていたといういい時代であった。



渡部正一さん

(馬喰町・74歳)

## 昭和の初めの野球狂 魚河岸チーム





9月

# 定例市議会

## 長木川市民ひろば条例や 国保条例の一部改正など決まる

9月定例市議会は、8月29日から9月8日までの11日間にわたって開かれました。今定例会では58年度一般・特別会計補正予算(案)や国民健康保険条例の一部改正(案)など20件が提出されました。そして慎重な審議が行われた結果、57年度水道・病院事業会計決算案と市議会の議員の定数を減少する条例案の3件が閉会中審査になったほか、いずれも原案どおり可決されて閉会しました。その中から主なものをお知らせします。

### 一般会計に四億六、六五五万円

五十八年度一般会計の歳入歳出にそれぞれ四億六千六百五十五万円を追加し、予算総額は百三十一億七千五百八十五万円となりました。

歳入の追加では、五十七年度からの繰越金が二億三千九百七十七万円で最も多く、次いで小柄沢墓園造成基金からの繰入金金の七千万円、財産収入六千四百八十三万円、県からの補助金五千三百三十三万円などとなっています。

歳出の追加の主なものはおおむね次のとおり。  
▽町内会館等コミュニティ施設建設費補助金追加 二〇〇万円

▽財政調整基金へ積立 二、〇九七万円

▽原戸籍、除籍簿をマイクロフィルム化するための委託料 三、一〇〇万円

▽生ゴミ処理器(野菜クズなどを肥料化する器具)の設置費補助金 五六六万円

▽中羽立に多目的集会所を建設 三、八四〇万円

▽餌釣、松原の多目的集会所建設事業への補助金 一、八九二万円

▽道路補修費 七、七六八万円

▽道路新設改良費 一、七二六万円

▽小柄沢墓園造成工事費七、〇〇〇万円

▽第二中学校改築事業費一、七九四万円

▽市民体育館駐車場舗装工事費など 九二四万円

### 「長木川市民ひろば」条例を制定

「長木川市民ひろば」に関する条例が今定例市議会で議決されました。同条例には、五十七年度から新設工事に着手した長木川市民ひろばの設置および管理などについて定められており、市民ひろばにおいて次のような行為をしようとするときは、市長の許可が必要になります。

- (1) 物品の販売、募金その他これに類する行為をするとき
- (2) 営業用の写真、映画またはテレビなどの撮影をするとき
- (3) 興業を行うとき
- (4) 展示会、競技会、集会および催し物などのため市民ひろばの全部または一部を独占するとき
- (5) たき火など火気を使用するとき

### 長木川市民ひろば工事請負契約を議決

長木川市民ひろば新設工事の請負工事契約締結議案が承認されました。

「長木川市民ひろば」は、今年三月シンボル花壇が完成し、色とりどりの花が咲き誇り訪れる人たちの目を楽しませていきます。第二期目の今年度は、シンボル花壇の隣りの二万平方メートルの河川敷に一万本つじ園、野外ステージ、お祭り広場ゲートボールコート(四面)などが新設されます。

### 長木川市民ひろば新設工事 施工業者・(株)伊藤組

契約金額・九千四百三十万円  
なお、長木川市民ひろば新設事業の全体基本計画については、後日広報でお知らせします。

### 外国籍の方も

#### 国保に加入できます

「国民健康保険条例」の一部改正が承認され、当市に住所のあるすべての外国人が国民健康保険に加入できるようになりました。

国保は、いままで韓国及び北朝鮮国籍以外の外国人は加入できませんでしたが、国際交流の活発化に伴い、当市に住む外国人の国籍も多様化してきているため、当市に住所のあるすべての外国人が加入できるように、条例の一部が改正されました。

## 行政報告

9月定例市議会が招集された8月29日 島山市長が行政報告を行いました。その中から主なものをお伝えします。

### ◆稲の生育状況

6、7月の異常低温で稲の生育が大幅に遅れていましたが、8月以降の好天で急激に回復してきました。稲の型も、今後の天候と適正な肥培管理によっては平年作が十分期待できるといいます。転作実施状況は、目標面積に対し103%の660haの実施となっています。本年度の転作作物は低温と日照不足で、特に野菜の品質、生産量とも不良で心配されます。

### ◆種苗交換会

第106回秋田県種苗交換会は11月1日から7日まで中央公民館等を会場に開催します。行事では農業共済大会、農林業講演会、そして郷土芸能など当市の特色

を生かした行事を関係団体と協議中です。当市では18年ぶりの開催ということで皆さんのご協力をお願いします。

### ◆中央図書館

中央図書館は9月1日に開館することになりました。7・8の2ヵ月間は準備のため全面休館し利用者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。開館後は、「市民のための、市民の手による開かれた図書館」としてより親しみやすく、内容も充実させていきたいと思ひます。

### ◆国道103号線大館バイパス

国道103号大館バイパス十二所・山館間 9.5kmは9月28日開通します。これに直結する南バイパスは県が用地買収を進め餌釣地内の山林部分まで終わっています。なお、西バイパスは59年度から用地買収の予定。東バイパスは県と協議中。

### ◆建設工事関係について

- (1)市道麓西線……7月に全面完成し、10月上旬に竣工式を行う予定です。
- (2)第2獅子ヶ森団地……昨年度の36戸に引続き、本年度は県営12戸、市営18戸の計30戸を建設中で現在約15%の進捗率。
- (3)第二中学校……校舎棟は6月6日完成管理棟と体育館も12月15日には完成予定。
- (4)真中公民館……12月15日完成予定。
- (5)十二所体育館……59年3月10日完成予定。
- (6)城南保育園……59年1月31日完成予定。
- (7)長根山運動公園
- (8)長木川市民ひろば

### ◆その他の行政報告

- ・'83大館夏まつりについて
- ・金融機関の週休二日制に伴う市の出納事務について
- ・広域し尿処理施設建設事業について



# 九 月 定例会 市議会だより

## 一般質問から

会期中の九月一日、二日の二日間わたって一般質問が行われ、花岡有一、八神 雄、谷地田一雄 仲沢 功、滝沢 耕、工藤良一の六議員が市政をとりまく諸問題について、市の方針をただしました。その主な質問と応答の概要は、次のとおりです。

### 教育文化行政について

〈問〉大学誘致の進展状況と市の対応について、また文化行政研究会の設置にあわせて、文化行政の推進に伴う費用、生産面等効果についても考えてもらいたい。

〈答〉大学誘致は、県、市、学校側と鋭意協議中であり、まとまっていから三者で公表することになっているので、それまでさしひかえたい。市として土地等協力しなければならぬ問題もあるため、市民の理解を求める対応も必要であり、それなりの協議をする場、機関を設けていきたい。また卒業後の雇用問題についても、地元としての行政指導は必要だと思う。

また行政の文化化の定義は難しいが、推進するにあたって多少の経費が上乗せになる側面があることも否めない。大館市の顔、風土をもった町づくりのためにも庁内若手職員に文化的な視点に立った勉強、議論してもらいたいと思っており、さらには市民サイドで

協議する場所をつくることも一つの方法ではないかと考えている。

### 議員定数の削減について

〈問〉六月議会でも質問のあったことだが、行革は議員減しからという意見もある。これに反対の意見もあるが、減らせという強い意見が全国的にも多くなってきた。市長の所見を伺いたい。

〈答〉七万三千人の市民にかわって審議いただくみなさん方とご相談して、私が具体的に仕事を執行する立場にあるので、その数が多い方がよいと少ない方がよいとか申しあげることとはどうかと思う。したがって、議員の立場での議論の中からご判断いただくことであり、議員立法でどうこうすることにとやかく申しあげるつもりはない。ご了承願いたい。

### 農政問題について

〈問〉第三期水田再編を控えて市の対応をどうするのか。お役所仕事でない生産農家の側に立った農政をすすめてもらいたい。

〈答〉第三期対策の転作目標面積は九月十五日に発表される作柄概況によるとされているが、転作奨励金が大幅に減額される状況にある。これは転作がかなり定着し、生産性も所得の見通しもある程度ついたとみての国の措置だが、実情は違う。納得できないので、奨

励金確保のため努力したい。また低コスト高品位多収穫競技会は、市独自で始めたもの。農業者自身が努力することで展望が開けるし、その具体的な方策をこの競技会に表わして欲しい。調査事項についても、自分たちのものとしてやって欲しい。が、あまり事務的役所的なきらいがあるとすれば、十分検討したい。

### 貨物輸送の確保と国民の足を守る課題

〈問〉五十九年二月のダイヤ改正で、大館駅の貨物輸送の縮小合理化や白沢駅の無人化が計画されている。市の経済活動、市民生活に多大の影響がある。市の対応は、

〈答〉現在、国鉄再建にむけて自助努力が強く求められているが、国鉄は公共団体である。自助努力のみで解決はできない。赤字の責任は国にある。国で処理しなければならぬものを、その責任を国民に転嫁し不便を強いるものであり納得できないのは明らか、そのように対処していく。

### 公共施設利用状況の広報について

〈問〉市民文化会館等公共施設の行事予定を広報で事前に周知することによって、市民利用、参加が多くなるのではないかと。

〈答〉各施設の有効利用、見る立場あるいは積極的に参加していくとすれば、催し物の事前周知は確かに必要なことである。具体的にいろいろな検討してみなければならぬが、テレフォンサービスなども二つの方法かと考えているので、

それを含めて検討したい。

### 平和教育について

〈問〉関西方面からの修学旅行に花岡事件の大館が選ばれるようになったが、資料を整備するなど市民や旅行者に親切に紹介をする取り組みが必要ではないか。

〈答〉平和教育の重要性、必要性については同感である。憲法にあるとおり戦争放棄は日本国民の願いであり、教育現場でもそのように指導してきている。花岡事件については、平和教育の生きた資料であるので、今後とも市史編さん資料の収集の一環として関係団体等と話し合いをしながら対処し、資料の整備に努力していきたい。

### その他の主な質問事項

- ▽市の財政構造
- ▽長木川市民ひろば等商工観光行政
- ▽長根山運動公園への夜間照明などスポーツの振興と施設の補強
- ▽市長と市職員の服装、態度及び名札着用
- ▽飲食店街の道路補修、清掃
- ▽文化会館、スポーツ施設、救急車等の利用状況
- ▽大館駅・東大館駅線
- ▽夏まつりの露店出店
- ▽産業廃棄物の処理
- ▽食肉センターの運営
- ▽二中の敷地取得
- ▽駅周辺開発の現状と展望
- ▽非核都市宣言
- ▽中央公民館の分室
- ▽水稲の作柄概況及び再編対策
- ▽地域開発における水道計画の見直し
- ▽高齢化傾向での行政施策
- ▽保健制度後退への対応
- ▽ごみ処理問題と焼却施設の改善
- ▽暗い教室の解消
- ▽防災対策
- ▽商調協に対する市長の意見具申

## 審議された事項

- ・「反戦・核兵器廃絶・平和都市宣言」に関する決議要請
- ・人事院勧告完全実施を求める意見書の提出要請
- ・釈迦内小学校の早期改築
- ・市道十二所・曲田線と国道103号大館バイパス交差点への自動信号機設置
- ◆閉会中（継続）審査事件
- 企業会計（57年度水道及び病院）決算2件、議案乙1件をはじめ、請願・陳情合わせて21件はいずれも担当委員会で閉会中に審査することになりました。

### 選挙管理委員会委員・補充員

- 〈委員〉 細田成信 佐藤久蔵
- 日景彦次郎 佐藤一男（敬称略）
- 〈補充員〉 千葉博 白根定雄
- 嶋内清一郎 蔦谷達（敬称略）

### 意見書・決議

議員提出にかかわる次の意見書及び決議は、原案通り可決され、それぞれの関係機関に送付、要望することになりました。  
・「日本海中部地震」の地震名の変更に關する意見書（提出先・総理、運輸大臣、気象庁長官）

- ・人事院勧告の完全実施を求める意見書（総理、大蔵大臣、総理府総務長官、内閣官房長官）
- ・世界連邦平和都市宣言決議
- ・平和都市宣言決議
- ◆採択された請願・陳情
- ・東中学校のテニスコート増設
- ・「世界連邦平和都市宣言」に関する決議要請

「納税は、くらしと市政を結ぶ糧」今月は、「国民健康保険税」第2期の納期です。



# 明るく、ゆつたりとした広さ 市立中央図書館オープン

市立中央図書館(旧栗盛図書館)が九月一日にオープンし、多くの市民でにぎわっています。同図書館は、昭和二十六年、栗盛順吉氏から「財団法人栗盛教育団」の敷地、建物、蔵書などの寄贈を受け、二十八年、市立図書館として開館しました。しかし、建物の老朽化と蔵書等の増加により昨年七月全面改装に着手、今年三月に完成し、この一日オープンの運びとなったものです。今回は、写真で新装なった図書館をご案内します。



▲本の貸し出し、返却や登録などは、この受けでどうぞ。

▼一般図書数は約6万冊。明るい窓際には机とイスが並べられています。

▼イスやじゅうたんが敷かれ子供たちが、くつろいで読書できるよう余裕あるスペースがとられている児童図書コーナー。



市立中央図書館は、建築面積およそ九百八十六平方メートル、床面積二千二百平方メートル、鉄筋コンクリート造り地下一階、地上三階の近代的な建物で、これまでの図書館と比べて約三・二倍の広さになっています。

## ＜平面図＞



右図のように、一階には一般図書室、児童図書室、新聞雑誌コーナー、受付そしてブックモービル。おとり号のための書庫が設置され、ガラス窓に囲まれた明るい作りになっています。また、二階は参考図書室、資料室、視聴覚室、閉架書庫、事務室、会議室などに、地下と三階は機械室などに使われています。このほか、体の不自由な方々にも利用できるように、入口にはスロープや自動ドア、専用トイレなども備え付けられています。

## 市長の対話ノート



No. 75

「まごころ秋田」高校総体に「東北の緑に染れ、君の青春」をテーマに、五十九年全国高等学校総合体育大会が、来年秋田県内各都市で開催されます。

大館市では「重量挙げ」と「水球」が会場となりますので、今年の大会場である名古屋市に私が、豊橋市に月居教育長が次期会場引継ぎのために参加してまいりました。

今年の大会は、東海四県(愛知、三重、和歌山、岐阜)でしたので、どの会場施設もすばらしい限りでしたが、来年の秋田会場は一県での引受け(水泳の飛込競技だけが福島県)だけに、会場施設では見劣りすることは仕方のないことです。

施設では劣っていても「運営」と「歓迎」「ふれあい」つまり「まごころ」と「サービス」では、特に次代を担う高校生だけに、他に劣るようなことがあってはならないと思います。そんな思いで責任を痛感して来たところであります。

昭和三十六年の国民体育大会「まごころ秋田」国体は、大成功をおさめ、今でも語りつがれております。それだけに今回もどんな困難があろうとも克服し、成功させたいと実行委員会は努力していますが、最後のツメは「高橋生」の一人、「役運動」を含めて一人でも多くの市民の参加ということになります。どうぞ、よろしくご協力をお願いします。

伊山健治郎



〈参考図書室〉



〈新聞・雑誌コーナー〉



〈正面玄関前〉

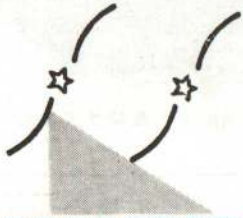


## 十分な採光と空間

小林明美さん(川原町)

「あの図書館の何処にこんな広いスペースがあったんだろう」と思う程に改築された中央図書館は、十分な採光と空間がありました。

木肌を思わせる色使いの落ちついた一般図書コーナー、レンガ色のソファアークがゆったりとした新聞雑誌コーナー、紫のカーペットが印象的な児童図書コーナーなどまさに新鮮です。児童専用トイレの設備や車椅子の設置も親切で、新たに、専門知識を供与する資料室の独立、視聴覚室や会議室も併設されて、申込みへの開放や図書館独自の企画による催しもあるとのこと、幅広い増冊と共に今後を楽しみにしたいと思います。



◆**図書館の本を借りるには**  
小学生以上の市民の方ならどなたでも簡単な手続きで一人三冊以内、二週間借りられます。初めて利用される方は受付で登録をしてください。登録票へ住所、氏名を

記入し、住所を確認できるもの(身分証明書、免許証など)をお見せください。登録が済みしだい、すぐに借りられます。

◆**開館時間**(夏期間4~10月)  
・日曜日・金曜日  
午前9時30分~午後5時15分  
・土曜日は午後0時半まで

◆**休館**  
第三日曜、土曜の午後、祝日、第四木曜、年末年始  
なお、休館日及び時間外の本の返却については、図書ポストが正面玄関に設置されていますので、そちらをご利用ください。  
市立中央図書館 ☎42-2525

## 思わずほほえましく

### なった児童図書室

田畑尚子さん(八幡沢岱)

市立中央図書館の開館初日にかけた私は、言いようのない驚きとうれしさで心がいっぱいになるのを感じました。なぜなら、私自身図書館に勤めていた昨年まで夢に見ていた理想の図書館像に、あまりにも一致したからなのです。分類法を利用者にも分かりやすく表示した一般書架と、思わずほほえましくなった児童図書室。子供たちが寝転んだり、時にはお母さんに絵本や紙芸居を読み聞かせてもらったりできる紫色のカーペットとイスは、見ている心が暖まり、つい座りこんでしまったほどでした。図書館自体の孤立したイメージとは逆に、四方のガラス張りの窓も明るく、また豊富な雑誌や新聞の置いてある談話コーナーもゆっくりにした雰囲気に入っています。私は大館の市民になつてまだ一年足らずですが、このような良い図書館に恵まれたことに感謝し、これからもおおいに利用して心の新陳代謝をはかっけいきたいと思います。

# 中央図書館の あゆみ

- 〈明34・4月1日〉  
秋田県北秋田郡立図書館として創立される。
- 〈35・1月1日〉  
大館町桂城へ独立館新築移転。
- 〈大12・4月1日〉  
県移管となり「秋田県立秋田図書館大館分館」と称す。
- 〈昭7・4月1日〉  
大館に移管され「町立大館図書館」と称す。
- 〈26・4月1日〉  
市制施行により「市立大館図書館」と改称。
- 〈26・8月〉  
栗盛順吉氏より「財団法人栗盛教育団」の敷地、建物、蔵書等の寄贈を受ける。
- 〈28・1月〉  
「市立栗盛記念図書館」と改称。
- 〈56・10月1日〉  
移動図書館車「おおとり号」により巡回貸出しスタート。
- 〈57・7月22日〉  
大館市立図書館を現在地へ全面改築着工。
- 〈58・3月25日〉  
新図書館完成。
- 〈58・4月1日〉  
「大館市立中央図書館」と改称。
- 〈58・4月4日〉  
「おおとり号」市内五十ステーションに増設される。
- 〈58・9月1日〉  
中央図書館オープン。

## 市民運動会& 健康シヨギンク大会

とき・9月25日(日)  
開会式 午前9時  
競技開始 10時  
ところ・長根山陸上競技場

### 〈運動会プログラム〉

- ・小学校男女四百メートル・中学校男女四百メートル・年齢別男女リレー
- ・六十歳以上リレー・綱引き・親子四百メートル・玉入れ競争・アメ食い競走・年齢別二人三脚二百メートル・六十歳以上八十メートル走・婦人順送球・幼児宝さがし・むかで競走四百メートル・一般女子四百メートル・一般男子スウェーデンリレー

### 〈市民シヨギンク大会〉

じかん・午前11時55分ごろ  
(当日の運動会プログラムの進行状況によって出走時間変更されることもあり)

距離・3キロ、5キロ、10キロ  
(小学生は3キロコースに限る)

申込・電話もしくは当日会場で申し込んでください。

教育委員会社会体育課(体育館内)  
☎42-0310、43-0484  
その他・午前6時30分、花火で開催の合図をします。







▲お孫さんたちの遊戯に大きな拍手が—釈迦内地区敬老会



▲当市の最高齢者の長崎サタさん

今月十五日は「敬老の日」。また、この日から二十一日までは「老人福祉週間」です。市では今月三日の上川沿地区を最初に、各地区ごとに敬老会を開いています。今年対象となる方（七十歳以上）は、十二月一日で満百歳になる馬喰町の長崎サタさんを筆頭に五千百三人。昨年をおよそ二百人上回っています。

◀日ごろの力作が展示された老人福祉展



▲力が入った競技を展開—市民ゲートボール大会



◀母子寡婦福祉大会

市母子寡婦福祉連合会主催の福祉大会が先月二十八日、老人いこの家で開かれ、会員の抱えている諸問題解決のための提言、意見などが出されました。



◀ピカソ銅版画展

昨年好評だった「ピカソ銅版画」展が、今年も一日から十五日まで市民文化会館で開かれ、巨匠ピカソの実物を一目鑑賞しようと、連日多くの市民でにぎわいました。



住宅統計調査に

ご協力願います

「住宅統計調査」が、十月一日全国一斉に行われます。

住宅の国勢調査ともいわれるこの調査は、大館市の約十分の一の住宅を対象に、建て方、構造、規模、世帯構成、入居の時期などを調査し、住宅に関する種々の計画や施策の基礎資料にするものです。

九月二十日ごろから調査員が各家庭にお伺いしますので、ご協力をお願いします。

問い合わせは企画室統計係へ  
☎49-3111内線271

秋の大掃除

九月二十八日から十月七日まで秋の大掃除を行います。各町内別の日程などは、清掃課からの回覧によってお確かめください。

「クレジットカード」の利用は慎重に

最近、クレジットカードが急速に普及し、トラブルに巻き込まれる方が増えています。クレジットはすべて借金です。利用する場合には次の点を心がけましょう。

- ・安全な返済計画をたてる
- ・契約書を確認する
- ・紛失、盗難の際は、すぐに発行店へ届け出る
- ・カードを他人に貸さない

(市民生活課)



# 健康カレンダー

## ◆循環器検診

大館地区の40歳以上の方を対象に、市内の36病医院で循環器検診を行っています。まだ受診していない方は、近くの病医院で必ず受診してください。

と き・9月19日～24日  
受診料・無料  
問合せ・保健センター

## ◆機能訓練(リハビリ)講座

身体機能が低下している方、医療終了後継続して機能訓練を必要としている方を対象にリハビリ講座を開きます。

と き・10月～12月、各月1回  
ところ・保健センター  
内 容・医師、理学療法士、保健婦などによる社会的機能訓練を中心とした訓練、指導。  
申 込・保健センター  
(申込者には、申込書、日程などを送ります)

## ◆保健婦の派遣について

毎月、各公民館で定例健康相談を行っています。公民館から遠い町内などで健康相談を実施してほしい町内には保健婦を派遣しますので保健センターへお申し込みください。

保健センター ☎42-9055

## ◆婦人がん(子宮がん)検診

と き・10月18日、20日、25日、27日  
じかん・いずれも午後1時から3時  
ところ・石塚医院、佐藤産婦人科医院、立石医院、津嶋医院、渡辺産婦人科医院、市立総合病院  
受 付・9月20日～10月8日  
(申込者には受診票を送ります)  
申込先・保健センター  
検診料・800円(当日、病医院へ納入)  
ただし、生活保護世帯(保健センターで無料受診券を発行)と70歳以上の方(健康手帳持参)は無料です。

## ◆二種混合予防接種(ジフテリア・破傷風)

対 象・54年以降に生まれ、すでに百日咳にかかった幼児  
申 込・保健センター  
※実施日、場所等は後日連絡します。

## ◆歯科巡回診療

葛原、沢尻町内を対象に、診療車による巡回歯科診療を行います。

と き・9月27日(火)  
午前11時～午後2時30分  
会 場・葛原集会所  
内 容・抜歯、歯石除去、充てん、歯科疾患の予防処置  
診察料・原則として無料  
(当日、健康保険証を持参)

## 農地を転用する方は お知らせください

市では、昭和四十八年に作成した「農業振興地域整備計画」の見直し作業を行っています。

この整備計画は、農用地、農業生産基盤、農村生活環境などについて、十年後を見通した総合計画を行うものです。

特に、農地利用計画では、農用地区域内の農地を、今後五年以内に農用地以外に利用したい方の希望をとっています。

該当される方は、九月三十日まで

## 大丈夫ですか あなたのブロック塀

先日の日本海中部地震では、ブロック塀、石塀の倒壊の被害が数多く見受けられました。倒壊を免れた塀についても、今後の地震や強風によって倒壊しないという保証はありません。早目に安全点検を行い、補強改善をしましょう。

また、塀の望ましい高さは、ブロック塀が一・五以下、石塀が

## ホームコンサル タラントを募集

東北電力では、電気の正しい使い方などを一般家庭にお知らせする「ホームコンサルタラント」を募集しています。

資格・市内在住で40歳前後の主婦  
人員・4名  
業務・午前10時～午後4時

一・二以下とされています。塀の新設、補強など、詳しいことは北秋田土木事務所大館出張所へお尋ねください。

☎49-3111 内線294  
☎42-3171

## 終戦当時の引揚者へ

税関では、終戦後、外地から引揚げたときに上陸港の税関、海運局に預けられた通貨や証券、それに、外地の総領事館などに預けられた証券などのうち日本に送還されたものをお返ししています。

お心あたりの方は、上陸港の税関または「秋田税関支所」へ。

☎0188-4510735

## 出稼者の「健康診断」

と き・9月19日、10月3日  
午前9時～11時  
ところ・大館保健所  
受診料・無料(出稼手帳を持参)  
問合せ・市民生活課  
☎49-3111 内線214

## 〈市民の善意〉

- ◆教育委員会扱い  
土田貴一さん(南神明町)  
長根山陸上競技場へ掛時計一個
- ◆中央図書館扱い  
大館商工会議所婦人経営者会  
図書二一冊、二〇万円相当
- ◆老人ホーム扱い  
五十八年度成人祭実行委員会  
紙オムツ一七組

## 漏水調査のお知らせ



市で管理している水道管は、敷設してから相当経過しており、年々漏水量が増えています。この漏水を防止するため、次により漏水調査を行います。

なお、期間中は一時的に断水したり水が濁る所もありますのでご了承ください。

時間・午後11時～翌朝5時  
問合せ・水道課 ☎42-4117

## ◆日程と該当地域

- 9月18日(日) 獅子ヶ森一・二区
  - 19日(月) 上代野、大茂内、小茂内
  - 20日(火) 天下町
  - 21日(水) 沼館、板子石、松木
  - 23日(金) 餅田一・二丁目
  - 26日(月) 根下戸新町、天神緑町
  - 27日(火) 片山二・三丁目、片山一・二丁目、八坂
  - 28日(水) 美園町一部
  - 29日(木) 城西町、住吉町、美園町
  - 30日(金) 東台四・六丁目
  - 10月2日(日) 東台二・三・五・七丁目
  - 3日(月) 金坂、上町
  - 4日(火) 古川町、大下町、通町
  - 5日(水) 鉄砲場
  - 6日(木) 桜町、相染町、赤館
  - 7日(金) 南町、一心院、曙町、田代町一・二区
  - 8日(土) 長倉町、愛宕町、栄町
  - 9日(日) 独鈷町、川原町
  - 10日(月) 末広町、弁天町、大正町
- ※その他は、次号でお知らせします。



# 大館のむがしっし

## 豪傑浪岡矢出治

—文・河田竹治さん—

昔、長木の水沢村に浪岡矢出治という豪傑が住んでいた。

この水沢村の住人たちは、いつも九戸騒動から逃れてきた九戸氏の一族で、矢出治を先頭に山深いこの地に隠れ住んでいた。

ある日、矢出治が大館へ行ったときのこと。町道場の前を通ると盛んなかけ声が聞こえてくる。待だつたところが懐しく、そつと窓越しに見ていたが、あまりにだらしのない試合ぶりに、つい大声を出して笑ってしまった。

さあ、おさまらないのは血気盛んな武士たち。「ふとどきなヤツ、

<6>



絵・田村純一さん(芦田子)

第106回秋田県種苗交換会 11月1日(火)〜7日(月)  
“きりたんぼの里に穂らのまが”  
会場・中央公民館、市民体育館、城南小学校

一刀のもとに切り捨ててくれようぞ」と口々に叫んで矢出治に切りかかってきた。すると矢出治は二ツコリ笑い「オレは百姓だからヤリや刀はいらねえ。ひしゃくで十分」とそばにあつたひしゃくを構えたかと思うと、あつという間に八人の武士たちをなぎ倒してしまつた。あつげにとられたヤジ馬たちをシリ目に長木の沢を目指して引きあげていった。

由が奪われ水の中に引き込まれてしまふ。そして水面に漂う長い布のようなものが巻きついて何人も村人が命を落していた。  
しかも、村人たちにとつて、このあたりは田畑を耕すにも、狩りをするにも必ず通らなければならぬ場所であつた。ほとほと困り果てた村人たちが相談した結果、村一番の豪傑矢出治に化物退治を頼んだ。矢出治は「オレには怖いものはねえ」としばらくぶりで腰に大小の刀を差して布淵に出かけに行つた。  
布淵には布のようなものが無気味に浮いていた。突然矢出治の体が淵の方にグイグイ引っぱられた。それをこらえながら渾身の力をふりしぼつて「何物なるぞ、怪物」と大声で呼ぶと同時に大刀を抜くと布淵をめがけて切りかかっていった。

「ギャー」耳をつんざくような断末魔の悲鳴が村まで響いていった。その悲鳴に驚いた村人たちが恐る恐る布淵に行つた。長木川は真っ赤な血の海と化し、淵には血に染つた大刀をさげた矢出治がにっこりと立っていた。  
それ以来、布淵で村人がさらわれることはなくなつたといふことである。

①九戸騒動は、天正十九年、一五九一年南部氏と九戸氏の主権争い  
②川の水が深くよどんでいるところ

## 第13回 芸術文化祭

- ◆印は有料 ◇印は無料
- ◇いけ花展・10月1〜2日9時〜17時(文化会館)
- ◆音楽祭・10月1日18時〜21時(文化会館)
- ◆市民茶会・10月2日10時〜16時(中央公民館)
- ◇詩と文章サロン・10月2日10時〜15時(文化会館)
- ◇詩吟の会・10月2日10時〜16時(中央公民館)
- ◆琴と日本舞踊の会・10月2日13時〜16時(文化会館)
- ◆演劇の夕べ・10月7日18時〜21時(文化会館)
- ◇書道と盆栽展・10月8〜10日9時〜18時(文化会館)
- ◇糸のファンタジー・10月8〜10日9時〜18時(文化会館)
- ◇染の花とフラワーデザイン展・10月8〜10日9時〜18時(文化会館)
- ◇謡曲の会・10月9日10時〜16時(中央公民館)
- ◇植木展示会・10月9〜16日9時〜17時(文化会館)
- ◇川柳わらべの会・10月9日10時30分〜16時(文化会館)
- ◆日本舞踊の会(水木会)・10月9日10時〜20時(文化会館)
- ◇写真展・10月14〜16日9時〜18時(文化会館)
- ◆ジャズバンドの夕べ・10月14日18時30分〜21時(文化会館)
- ◆市民俳句大会・10月16日10時〜15時30分(中央公民館)
- ◇市民短歌会・10月16日10時〜16時(文化会館)
- ◆ピクバンドの夕べ・10月16日18時〜21時(文化会館)
- ◇郷土芸能と民謡の祭・11月5日13時〜17時(文化会館)
- ◆バレエの夕べ・11月13日13時と18時の2回(文化会館)

- 市民文化セミナー
  - ▼民謡舞踊教室(講師渡辺智子さん)
    - とき・10月6日から毎週木曜日
    - 午前10時〜12時 計10回
  - ▼囲碁教室(講師阿部達雄さん)
    - とき・10月1日から毎週土曜日
    - 午後6時〜8時 計10回
  - ▼籐工芸教室(講師小沢良子さん)
    - とき・10月4日から毎週火曜日
    - 午後6時〜8時 計10回
  - ▼料理教室(講師田村弘子さん)
    - とき・10月7日から毎週金曜日
    - 午前10時〜12時 計8回
  - ▼写真教室(講師吉原進さん)
    - とき・10月7日から毎週金曜日
    - 午後6時15分〜8時15分 計10回
  - ▼フランス刺しゅう教室(講師布袋屋福恵さん)
    - とき・10月7日から毎週金曜日
    - 午前10時〜12時 計10回
  - ▼話し方教室(講師伊藤哲充さん)
    - とき・10月4日から毎週火曜日
    - 午後6時〜8時 計8回
  - ▼孫の育て方講座
    - とき・10月9日から第2・4日曜
    - 午前10時〜12時 計6回
  - ◆父と子の料理講座
    - とき・10月9日から第2・4日曜
    - 午前10時〜12時 計6回
  - ◆郷土料理講座
    - とき・10月4日から第1・3火曜
    - 午前10時〜12時 計6回
- 締切・9月26日(月)  
入会金・500円(材料費実費)  
申込・婦人会館 49-7028